



クローズアップ  
CLOSE UP

梅雨の楽しみにいかが

6月18日、荻窪公園でアジサイまつりを開催。オープニングイベントでは、だんべえ踊りなどのアトラクションやスタンプラリーが行われました。園内では約1万6,000本のアジサイが、色とりどりの花で来場者を囲みます。見頃は7月中旬頃までです。



いにしえの世界を満喫

大室公園で6月11日に大室公園イベントを開催しました。同公園内の大小4つの前方後円墳は、国の史跡に指定されている貴重な歴史遺産。訪れた人たちは、古墳巡りや古代衣装の着用、火おこし体験などを楽しみながら、いにしえの世界を体感していました。



違い認めて自分らしく

総合福祉会館で6月10日に開催した男女共同参画セミナー「LGBTについて知ろう」で、元宝塚歌劇団男役の東小雪さんが講演。自身の体験から生きた言葉で、「違いを尊重できる社会になってほしい」と同性愛者や性同一性障害の人への理解を訴えました。

今、改めて、詩のまちへ



詩や音楽を中心としたイベントを企画・運営する団体「芽部」の代表を務める。先月4回目の開催が終了した「前橋ポエトリーフエスティバル」も主な企画のうちのひとつだ。「前橋は萩原朔太郎ら多くの近代詩人を輩出した地。けれど、現代の詩人たちは内にこもりがち。肩肘張らず気軽に詩に親しんでもらいたいという思いで活動を始めました」メンバーは会社員や学生など15人。自身も仕事の傍ら活動を行う。回を重ねるごとに認知度は増し、今では県外からゲストを招くほどだ。「今でも朔太郎を尊敬している詩人はたくさんいます。」

詩に携わり、前橋に暮らす私にとって、それは喜ばしいこと。フェスも、彼の存在があつてこそ実現できたんです」そう語る新井さんが詩に出合ったのは中学生の時。就職後一時中断したものの、30代で再開。現在は詩をきっかけに人々をつなげ、関係性を築くことに魅力を感じている。「詩はとてもシンプルな表現手段。だから、他分野ともコラボレーションしやすく、素晴らしい作品が生まれることもあるんです。これからも活動を続け、詩の愛好者の裾野を広げたいですね」朔太郎のまいた種は、この地で着実に根を張っている。

市内の栄養士で構成する「たけのこの会」考案レシピ。前橋産食材を使用した手軽に作れる前橋の味を紹介します。第2回目は暑い時期にもさっぱり食べられるツナおろしうどん。赤城の恵認証品を使った一品です。  
 圖 だけのこの会・田中さん  
 ☎027・251・4825  
 ※このレシピはレシピ検索アプリ、クックパッドにも掲載しています。

ツナおろしうどん

赤城の恵ブランド認証品の「まえばしうどん」を使ったおろしうどんです。冷たくても釜揚げでもどちらでも美味しくいただけます。  
 (1人分エネルギー369kcal、たんぱく質14.6g、塩分2.2g)

材料・分量 (2人分)  
 うどん(乾麺)…125g ミニトマト…4個(50g)  
 ツナ缶(油漬)…1缶(80g) カイワレ大根…8g  
 大根…150g しょうゆ…小さじ2  
 塩昆布…6g

- 作り方
- 1 うどんを茹でる。
  - 2 大根をおろしておく(汁ごと使う)。ミニトマト1個を4等分に切り、カイワレ大根は根元を切り洗しておく。
  - 3 器にうどんを盛り、大根おろし(汁ごと)・ツナ缶(汁ごと)・塩昆布・ミニトマト・カイワレ大根をのせる。
  - 4 食べる直前にしょうゆをかけて出来上がり。

ポイント レシピの生い立ち  
 ツナ缶や大根おろしの汁を、そのまま全部使うのがポイント。ツナ缶や塩昆布など、食材のうま味でおいしく食べられます。  
 「まえばしうどん」と家に常備している缶詰で、誰でも簡単に作れて非常時にも対応できるレシピを考えました。他の魚缶詰を使っても、いろいろな味が楽しめます。



QRコード  
 レシピ検索No.1  
 料理レシピ載せるなら  
 クックパッド